

第3075圖



第3076圖



第3077圖



ぬめりあくち

Boletus luteus Linn.

秋季、山野ニ多ク發生ス。蓋ハ徑5-10cm許、表面赤褐色ヲ呈シ、裏面黃色。蓋ノ表面濕潤ナル時ハ甚シク粘性アリ。莖ノ表面ニ細斑點ヲ密布シ、且鍔ヲ有ス。幼稚ナルモノハ蓋膜ヲ有ス。蓋ノ表皮ヲ剝ギ、且ツ蓋ノ裏面ノ管層部ヲ除去シ、淡黃色ナル肉ノミヲ絲ニ通シテ日ニ干シタル後食用トスレドモ、美味ナルモノニ非ザレバ、通常黒豆ノ甘煮中ニ混ジテ食ス。

みだれたけ

Daedalea quercina (L.) Fr.

山野ニ主トシテなら・かし等ノ枯レタル樹ニ生ジ、何レノ時季ニテモ採集シ得。半月状ニシテ、質こるくノ如ク彈性アリ、且強靭ナリ。多孔菌ナレドモ、下面ニハ細孔ヲ有スルコトナク、基部ヨリ放射状ニ走レル柵ノ如キ壠起アリ、此壠起ハ分岐シ、又左右相連結セル所ニハ孔ヲ造ル等不規則ナリ。

しゅたけ

Polystictus cinnabarinus (Jacq.) Fr.

山野・庭園ニさくら・なら・くり・もみぢ等ノ枯レタル樹幹ニ生ジ、何レノ時季ニテモ採集シ得。形扁平、通常半圓形、全體朱色ニシテ美シキ多孔菌ナリ。表面ハ不明瞭ナレドモ同心環紋ヲ有シ、裏面管孔ハ丸クシテ微細ナリ。初メ樹皮ノ皮目ヨリ出デテ生長シ、徑10cm許ノ大サニ達ス。枯干シタル後モ永ク形態・色彩ヲ保ツ。

まひたけ

Polyporus frondosus (Fl. Dan.) Fr.

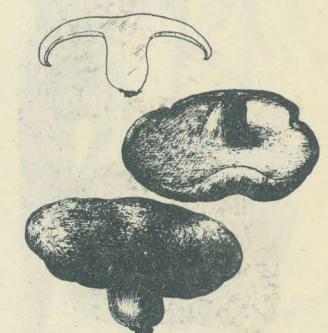
くり・なら其他ノ朽木ニ生ズ。分岐セル多數ノ扁平ナル蕈體相重疊ス。表面灰白色又ハ闇褐色ニシテ、裏面ハ白ク、淺キ細孔ヲ密布ス。今昔物語ニ京都ノ北山ニテ茸ヲ喰ヒタル者踊リ舞ヒタリト記セルハ、まひたけニ非ズシテ恐ラク笑茸ナリシナルベシ。本菌ノまひたけノ名ハ其形態ヨリ出ヅ。美味ナル食用菌ナリ。其色ニヨリテくろまひトしろまひトニ區別ス。

第3078圖



さるのこしかけ科

第3079圖



さるのこしかけ科

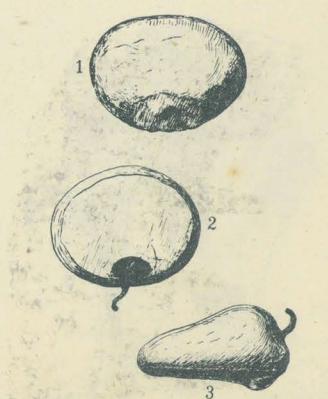
くろかは

一名 うしびたひ・うしたけ。
なべたけ・らうじ

Polyporus leucomelas (Pers.) Fr.

秋季、山野ニ生ズ。蓋ノ大サ通常6-15cm、蓋ノ周縁ハ下ニ卷キ、形正シカラズ。表面ハ黑色ナレドモ肉ハ白色ナリ。裏面ハ白ク、細孔ヲ密布ス。莖ハ短ク、表面少シク黑色ヲ呈ス。廣ク食用ニ供スレドモ少シク苦味アレバ、通常大根下シト共ニ食ス。

第3080圖



さるのこしかけ科

ひとくちたけ

Polyporus volvatus Pk.

多孔菌中、獨特ノ形態ヲ成セル菌ナリ。山野ニ枯死セル松ノ樹幹ニ生ジ、蛤貝ノ如キ形ヲ成ス。普通ノ多孔菌ノ如ク蓋ノ下面ニ管部ノ層アレドモ、更ニ腔ヲ隔テテ下ニ革質ノ膜アリテ之ヲ被ヘルガ爲、管孔面ハ外ヨリ見ル能ハズ。革質膜ノ下方ニ突出セル部ニ一個ノ小圓孔ヲ有ス。新シキモノハ松脂ヲ想ハシムル一種ノ強キ臭氣アリ。1上面 2下面 3側面。

さるのこしかけ科